

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について

健康観察

- 練習前の風邪症状等の有無を確認させる。練習中に風邪症状等を引き起こした場合は、速やかに対応する。

検温

- 練習前に検温する。37.5℃以上の発熱症状のある生徒は原則練習に参加させない。

三密防止

- ミーティング、円陣、ベンチ内での声出し等の三密の危険性がある行為に制限をかける。

手洗い励行

- 大前提として「ウイルスをグランドに持ち込まない」という意識を全員が持つ。その上で、こまめに手洗いをする。

消毒

- 手洗い後の手指消毒を徹底させる。みんなで使用した道具については練習後に消毒する。

咳エチケットを守る

- ハンドタオルなどを常備し、咳エチケットに対する意識を高める。

登下校時のマスクの着用

- 登下校で公共交通機関を利用する生徒は特に注意する。

部室・更衣室の 使用の配慮

- 三密の危険性が高い場所であるため、使用人数を制限するなど、最大限の配慮をする。

熱中症の予防

- 夏場に向けて、三密防止とともに例年以上の対策を実施し、徹底する。

現状に応じた 練習メニューの作成

- 生徒のコンディションやチームの状態などを鑑みながら、練習メニューを作成する。

以上10点を基本方針として、部活動の練習を再開させていただきます。

生徒・保護者の皆様におかれましても、日々の健康観察にご協力ください。